

(表紙)

都市防災事業計画

愛媛県八幡浜市

令和3年1月(当初)

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

[現状]

本市は、愛媛県の西部、日本一細長い佐田岬半島の基部に位置し、北は瀬戸内海、西は宇和海に面し、八幡浜港は四国と九州を結ぶ海上交通の結節点となっている。総面積は132.65km²で、周囲は北部の出石山地、東部の鞍掛山山地、南部の飯之山山地などに囲まれ、山腹や山麓は15度以上の急傾斜面が多く、湾頭低地は溺れ谷が産地から削り取られた土砂で埋没されたもので、かつて現在より海面が低く、その後の隆起によって現在に至ったものであり、海岸線はリアス式海岸を形成している。このような地形の特性を持つ本市は、山が海に迫る平地の乏しい地形であるため、平地のほとんどが市街化され、明治以前からの数次の埋め立てにより市街地を拡大し、都市の開発を進めてきたことから、中心市街地に都市機能が集約し、住宅地が密集した都市構造となっている。

近い将来発生が予想される南海トラフ巨大地震への震災対策については、本市の全域が南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されていることから、八幡浜市地域防災計画において南海トラフ地震防災対策推進計画を定め、同地震の災害による人的被害等の軽減を図るよう減災目標を設定するとともに、津波からの防護や円滑な避難の確保に関する事項及び地震防災上緊急に整備すべき施設などの整備に関する事項等を定め、地震防災対策の一層の推進を図っている。

また、地域防災計画に基づき、指定緊急避難場所への避難路を指定するとともに、指定緊急避難場所等を記載した標識等の設置、津波避難ビルの確保、津波避難訓練の実施などにより、日頃から住民に対し周知徹底を図っている。

[課題]

本市は、市街地の大部分が津波災害警戒区域に指定(令和2年3月指定)されていることから、津波に対する住民等の避難誘導體制の整備が急務となっている。津波発生時の避難については、徒歩によることを原則として、津波避難ビルを含めた指定緊急避難場所等を指定し、避難経路の整備を実施しているところであるが、津波到達時間、指定緊急避難場所までの距離、避難行動要支援者の存在、避難経路の状況等を踏まえて、自動車により避難せざるを得ない避難者が、自動車で安全かつ確実に避難できる方策を検討することが課題となっている。

【整備方針】

本市では、社会情勢や市民ニーズの現状、さらには将来予測を踏まえ、現状抱えている課題を再整理し、新時代に向けたまちづくりの基本的指針を定めるため、平成27年度末に第2次八幡浜市総合計画(平成28年度～平成37年度)を策定している。総合計画では、「防災・環境」を基本構想の一つとし、近い将来発生が予想される南海トラフ巨大地震への震災対策を課題と捉え、市民の防災意識の高揚、避難に関する情報の周知徹底、避難に支援が必要な避難行動要支援者に対する避難時の支援体制の確立等を推進することを、防災・減災対策の整備方針としている。

また、地域防災計画における南海トラフ地震防災対策推進計画では、南海トラフ地震に伴い発生する津波からの防護、円滑な避難の確保及び迅速な救助に関する事項、南海トラフ地震に関し地震防災上緊急に整備すべき施設等(指定緊急避難場所、避難経路、緊急輸送道路(港湾・漁港)、通信施設等)の整備に関する事項を定め、地震防災対策の推進を図ることを目的としている。

なお、避難場所となる公園整備は、指定緊急避難場所としての活用、臨時ヘリポートとしての活用など防災の観点だけでなく、地域の環境保全、レクリエーション空間の確保、景観構成に資するものであり、その点を十分住民に対し説明し理解と協力を得るように努めるとともに、ライフラインの共同収容施設としての共同溝、電線共同溝の整備等については、各種ライフラインの特性等を勘案し、各事業者と調整を図りつつ進めたい。

以上の整備方針のもと、居住者等の南海トラフ地震に伴い発生する津波からの迅速かつ円滑な避難の確保を目的とした津波避難対策緊急事業計画を早急に策定し、事業実施にあたり地域防災計画における南海トラフ地震防災対策推進計画に位置付け津波避難対策緊急事業として、避難場所、避難経路、避難施設等の整備を実施することで、大規模災害に備えた防災まちづくりの推進を図りたい。

計画事業一覧

都道府県名	愛媛県	市町村名	八幡浜市	計画期間	令和 3 年度 ~ 令和 12 年度	
担当部局名	産業建設 部 建設 課 都市計画・工務 係	担当者	(正) 高橋 芳明 (副) 向井 光広 (副) 松田 桃子	連絡先	TEL 0894-21-3111(内線2211) FAX 0894-37-2646 e-mail takahasi.yosiaki@city.yawatahama.lg.jp	

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
地区公共 施設等整備	事業計画	八幡浜市	八幡浜中心地区	76.4	R4	R4	1/2 用地以外	99.0	49.5
	地区公共 (道路)	八幡浜市	八幡浜中心地区 (新規市道整備 1000m)	76.4	R5	R10	1/2 用地以外	1,236.0	618.0
							1/3 用地	78.0	26.0
		八幡浜市	八幡浜中心地区 (市道 愛宕緑ヶ丘線整備 400m)	76.4	R5	R10	1/2 用地以外	494.4	247.2
							1/3 用地	31.2	10.4
		八幡浜市	八幡浜中心地区 (市道 愛宕緑ヶ丘線整備 900m)	76.4	R5	R12	1/2 用地以外	1,112.4	556.2
							1/3 用地	54.0	18.0
	八幡浜市	八幡浜中心地区 (市道 八幡浜高野地線整備 680m)	76.4	R3	R5	1/2 用地以外	111.0	55.5	
						1/3 用地			
	地区公共 (公園)	八幡浜市	八幡浜中心地区 (愛宕山公園整備 1箇所)	76.4	R5	R12	1/2 用地以外	741.0	370.5
1/3 用地							120.0	40.0	
地区緊急避難施設 (その他の施設)	八幡浜市	八幡浜中心地区 (備蓄倉庫整備 1箇所)	76.4	R12	R12	1/2 用地以外	90.0	45.0	
合計								4,167.0	2,036.3

注) 交付対象事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

注) 複合施設整備については、設計完了前に補助対象範囲を協議すること。

(様式4)年度別事業計画1【参考】

段:当初(変更前)、下段:変更後【百万円単位】

事業区分	事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	国費率	交付対象事業費(予定)額 [国費ベース]							計	
						令和2年度以前	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降		
地区公共施設等整備	事業計画	八幡浜市	八幡浜中心地区	事業計画作成	×	1/2 用地以外			49.5					49.5
	地区公共(道路)	八幡浜市	八幡浜中心地区	避難路整備 (新規市道 1000m)	×	1/2 用地以外				9.0	9.0		600.0	618.0
						1/3 用地					13.0	13.0		26.0
		八幡浜市	八幡浜中心地区	避難路整備 (市道 愛宕緑ヶ丘線 400m)	×	1/2 用地以外				3.6	3.6		240.0	247.2
						1/3 用地					5.2	5.2		10.4
		八幡浜市	八幡浜中心地区	避難路整備 (市道 愛宕緑ヶ丘線 900m)	×	1/2 用地以外				8.1	8.1		540.0	556.2
						1/3 用地					9.0	9.0		18.0
	八幡浜市	八幡浜中心地区	避難路整備 (市道 八幡浜高野地線 680m)	×	1/2 用地以外		10.5	22.5	22.5				55.5	
	地区公共(公園)	八幡浜市	八幡浜中心地区	避難地整備 (愛宕山公園 1箇所)	×	1/2 用地以外				5.3	5.2		360.0	370.5
						1/3 用地					20.0	20.0		40.0
地区緊急避難施設 (その他の施設)	八幡浜市	八幡浜中心地区	その他の施設整備 (備蓄倉庫 1箇所)	×	1/2 用地以外							45.0	45.0	
合計							0.0	10.5	72.0	48.5	73.1	47.2	1,785.0	2,036.3

(様式5)年度別事業計画【参考】

○補助額の内訳

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和2年度以前	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降	計	
八幡浜中心地区	地区公共施設等整備 事業計画作成	調査設計 ・工事	1/2			49.5					49.5	
	地区公共施設等整備 道路整備 避難路整備(新規市道) L=1000m、W=10.5(12.5)m	調査設計	1/2				9.0	9.0				18.0
		工事	1/2								600.0	600.0
		用地	1/3					13.0	13.0			26.0
	地区公共施設等整備 道路整備 避難路整備(市道 愛宕緑ヶ丘線) L=400m、W=10.5(12.5)m	調査設計	1/2				3.6	3.6				7.2
		工事	1/2								240.0	240.0
		用地	1/3					5.2	5.2			10.4
	地区公共施設等整備 道路整備 避難路整備(市道 愛宕緑ヶ丘線) L=900m、W=4.0(5.0)m	調査設計	1/2				8.1	8.1				16.2
		工事	1/2								540.0	540.0
		用地	1/3					9.0	9.0			18.0
	地区公共施設等整備 道路整備 避難路整備(市道 八幡浜高野地線) L=680m、W=4.0(5.0)m	調査設計	1/2		10.5							10.5
		工事	1/2				22.5	22.5				45.0
		用地	1/3									0.0
	地区公共施設等整備 公園整備 避難地整備(愛宕山公園) 1箇所	調査設計	1/2				5.3	5.2				10.5
工事		1/2								360.0	360.0	
用地		1/3					20.0	20.0			40.0	
地区公共施設等整備 地区緊急避難施設(その他の施設) 備蓄倉庫1箇所	調査設計 ・工事	1/2								45.0	45.0	
	用地	1/3									0.0	
		合計		0.0	10.5	72.0	48.5	73.1	47.2	1,785.0	2,036.3	

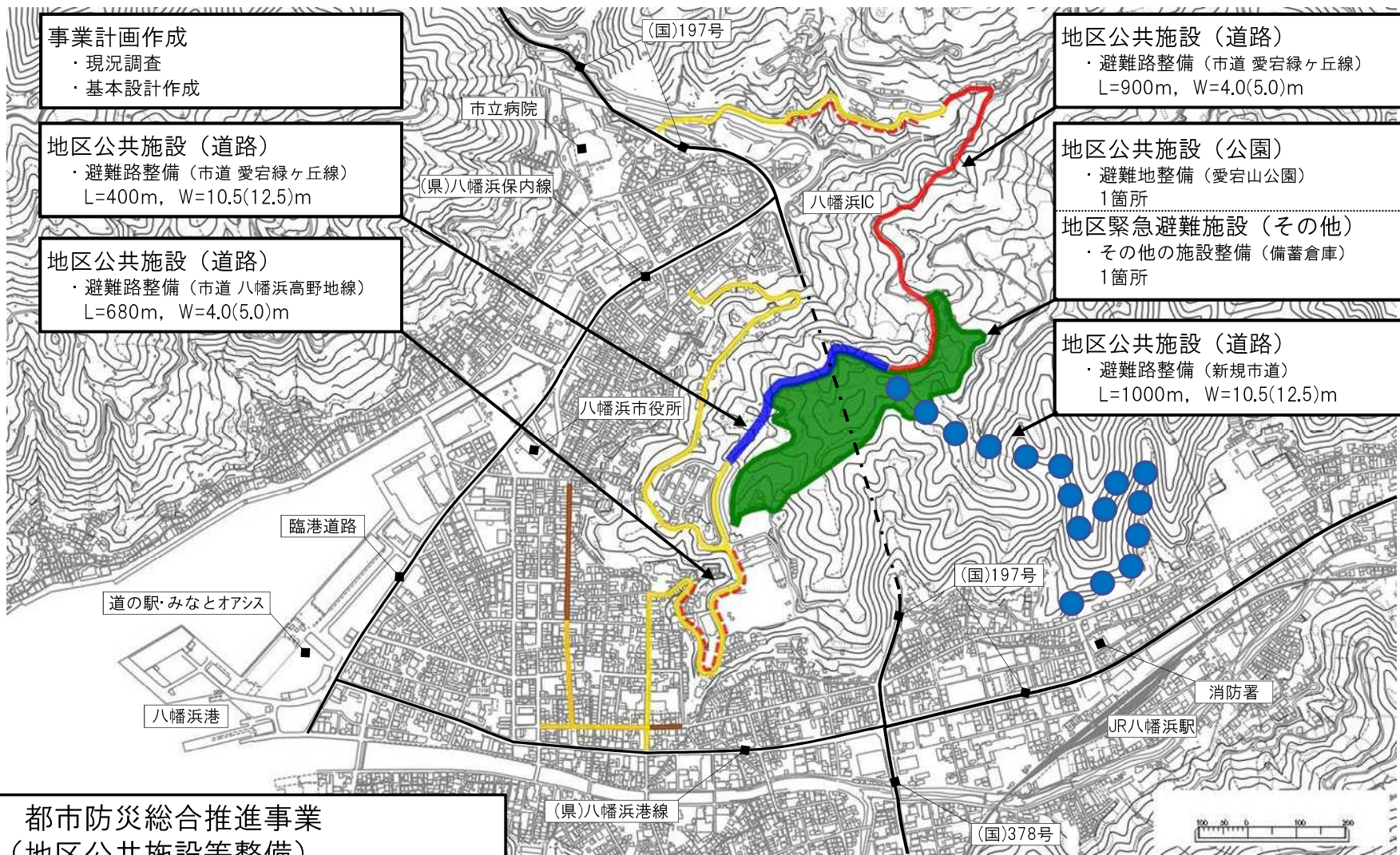
○用地取得面積

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【m2単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和元年度以前	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度以降	計
八幡浜中心地区	地区公共施設等整備 道路整備 避難路整備 L=2300m(3路線)	用地	1/3					34,000	34,000		68,000
	地区公共施設等整備 公園整備 避難地整備 愛宕山公園1箇所	用地	1/3					25,000	25,000		50,000

(様式6) 現況図 等

<p>地区名</p>	<p>八幡浜中心地区(愛媛県八幡浜市)</p>	<p>面積</p>	<p>76.4 ha</p>	<p>区域</p> <p>八幡浜、大平、向灘、北浜一丁目、大谷口、広瀬、栗野浦、古町、矢野町、江戸岡、産業通、松柏、郷、高野地、川之内、八代、八代一丁目、五反田、国木、元城団地、舌間、合田、保内町宮内、保内町川之石、保内町喜木、保内町須川、保内町磯崎、保内町喜木津、保内町広早</p>
------------	-------------------------	-----------	----------------	--



A 1 都市防災総合推進事業
(地区公共施設等整備)
 ・事業計画作成、地区公共施設(道路・公園)
 地区緊急避難施設(その他)